

# 長野市松代

## 松代で学ぶ江戸時代の武士の生活の知恵



江戸時代の武士の教育と生活についての関心と理解を深め、ガイドと一緒に、松代の城下町を武家屋敷をメインに歩きます。下級武士から上級武士の屋敷、藩主邸を見学し、泉水の仕組み、池の用途、トイレの有効活用など武士の知恵を学びます。1クラス単位での行動になります。古武道体験、真田紐体験、甲冑体験、箏体験などの体験が含まれます。

エリア	長野市	対象	小学生・中学生・高校生
実施時期	通年	受入可能人数	30～160名
所要時間	7時間30分	料金	小・中学生 6,500円～ 高校生 7,000円～ (体験料、ガイド料、昼食代(@1,000円)含む)

### 学習のポイント

- ① 江戸時代の武士の生活を学ぶ
- ② 江戸時代の文化に触れる
- ③ 自然と人との共生について考える

**【体験メニュー】**

**古武道体験** 槍術所で模範演技を見て、その後、木刀を使い剣術の体験を行います。

**投扇興体験** 江戸中期に始まった日本の伝統的対戦型ゲームである投扇をその歴史を学びながら体験します。

**甲冑体験** 軽量の甲冑を着用し、記念写真が撮影できます。

**真田紐体験** 卓上の機械で綿の真田紐を使い、ストラップを作ります。

**着物体験** 武家屋敷での着物着付け体験ができます。

**茶道体験** 茶道石州流による茶道体験ができます。

**箏体験** 箏の演奏を鑑賞した後、箏に触れて演奏する体験ができます。

**事前学習**

- ・江戸時代の武士の生活について調べる
- ・松代藩（真田氏の歴史）を調べる
- ・食料問題や環境問題を考える

**現地学習**

- ・藩校文武学校で講義を受ける
- ・各階級の武家屋敷を見学する
- ・ガイドから江戸時代の武士の生活について学ぶ

**事後学習**

- ・先人の知恵を現代にどのように生かすか考える
- ・レポート・感想文を作成する

### プログラムの流れ

「文武学校体験」、「武家屋敷巡り」、「伝統文化体験」、「武家生活体験」の4つのプログラムを約90分でローテーション。通常9:00～16:30で実施



文武学校体験

全国で唯一藩校の遺構が残る文武学校でかつて武士が講義を受けた文学所の部屋を使って武士の生活について講義を受けます。



武家屋敷巡り

旧樋口家、旧横田家、山寺常山邸の3つの武家屋敷を見学し、当時の飲料水、トイレ等の武家の生活がどうだったかガイドから説明を受けます。



伝統文化体験

寺町商家で、真田紐体験、甲冑体験、投扇興体験をローテーションで行います。



武家生活体験

真田邸で、着物体験、茶道体験、箏体験をローテーションで行います。

**【問い合わせ先】**  
信州まつしろ観光協会  
TEL 026-278-3366